



あこう通信

「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校を創ろう

～いい顔 いい声 いい心～

発行：令和7年7月8日（火）NO15 文責：副校長 津田 幸一

学校 HP URL <http://www.nagasaki-city.ed.jp/kosakaki-e/index.html> (2次元コードからどうぞ)



1学期の残り期間により助走をしよう!

いよいよ近づいてきた夏休み。夏休みのテーマは「自立」であると思います。自己決定の機会が学期中以上に多くなります。「自分の行動」を決める力をつけるために、夏休みまでの期間が「よい助走」となるようにしていきます。

子供たちにそれぞれの目標を今一度確認させ、これに向かって、残りの1週間をどのように過ごすのかを考えさせます。

さて、中には、よい助走をすでに始めている先行集団がいます。この子供たちの行動が周りにも良い影響を与えています。

みんなでよい助走をしよう!

輝く学校生活の主役たちを紹介

★掃除の時間に集中力を発揮する

担当区域を時間いっぱい、無言で丁寧に掃除している子供たちがいます。その姿を見て、周りの子供たちも、自然と手本にして一生懸命掃除に取り組んでいます。学校全体がきれいになり、とても気持ちが良いです。

★委員会活動に意欲的に取り組む(高学年)

委員会の子供たちは、常時活動だけでなく企画活動も進めています。どうすればみんなが楽しめるかを真剣に話し合い、協力しながら作業する姿は、本当に立派です。

★自主学習に継続して取り組む

毎日、欠かさず自主学習ノートを提出している子供たちがいます。ただページを埋めるだけでなく、自分で課題を見つけて、調べたりまとめたりと、工夫を凝らした学習を続けています。

★夏休みの自由研究に見通しをもつ

すでに夏休みの宿題である自由研究のテーマをすでに決めて、準備を始めている子供もいます。図書室で関連する本を借りたり、先生に質問したりと、意欲的に取り組む姿は素晴らしいですね。

このように、様々な場面で子供たちが自主的に活動し、学校をより良くしようと頑張っています。彼らの努力と熱意が、学校全体の活気につながっています。

保護者の皆様へのお願ひ

子供たちが1学期の学習をしっかりと締めくくり、気持ちよく夏休みを迎えられるよう、ご家庭でも以下の点にご協力をお願いいたします。

○規則正しい生活習慣の維持

夏休み前だからと夜更かしをするのではなく、早寝早起きを心がけ、生活リズムを崩さないようにしましょう。

○健康管理

手洗いとうがいを励行し、バランスの取れた食事で体調を整えましょう。

残り10日間、子供たちが充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、力を合わせてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。暑い日が続きますが、子供たちが笑顔で夏休みを迎えられるよう、ご家庭と学校が連携して、残り期間を大切に過ごしていきましょう

授業について

私は授業で、子供たちが「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を頑張ろうとすることを大切にしています。これは、基本であり、思考していく過程、これから人生を生き抜いていく中で必要なことなので、徹底しています。

また、「『間違い(失敗)』をしても大丈夫」ということをみんなで共有しておくことも大切にしています。「間違い」は正しさに迫っていくための素材であり、間違いの子がいるから間違いに気付ける、変わった答え方があるからこんな見方もできるのかと気付くことができるからです。

すぐに正しいことにたどり着くのと紆余曲折してたどり着くのでは、子供にとって価値意識、定着というもので効果はるかに違うと考えるからです。

最後に理科では、「疑問」「実験・観察」「予想」「結果」「考察」という一連の過程を大切にしています。これは、学習の仕方を学ぶためです。そして、なかでも「疑問」「予想」「考察」を大切に、一人一人の「考え」をもたせるようにしています。それをもとに「比較する」「関連づける」ことに着目させて「意見交流」ができるようにと授業を仕組むようにしています。

理科・算数科担当 金子 伸治

「話す一聞句」活動は学習の基礎・基本

このことの徹底の場面です。

「〇〇さんの話を聞きます!」

教師が、発表する児童の後ろに立ち、この位置から発表者に注目することを指導しています。

「こちらに顔が向いていなくてはいけません。」

教師は発表者が代わることに、児童の後ろに移動して立ち、同様の指導を繰り返しています。

こういった指導を行わなければ、児童は教師の方を向いて発言します。この指導の延長線上に、「子供が主役の授業」があるのだと思います。

1学期中のこだわった徹底指導は、その成果が、2学期に加速し、学習をよりよくしていきます。

